

進めよう行財政改革・情報公開

既存施設の有効利用



これ以上借金をして、子や孫に負担させますか。
それとも、我慢できるものは我慢して行財政改革に努めますか。

おおにしゆたか
大西 豊

まんのう町の
税収は十八億六千万円、
事業費は約百五十五億円、
借金は百五十一億九千万円で、
平成二十五年度の
元利償還金は、十億一千万円であり
毎年増加している状況である

平成24年度財政力指数算定表
(22.23.24年平均26年3月最新)

1	宇多津町	0.85
2	坂出市	0.83
3	高松市	0.80
4	丸亀市	0.70
5	多度津町	0.65
6	観音寺市	0.61
7	綾川町	0.56
8	三木町	0.54
9	三豊市	0.49
10	善通寺市	0.48
11	東かがわ市	0.46
12	直島町	0.45
13	琴平町	0.40
14	さぬき市	0.40
15	まんのう町	0.38
16	土庄町	0.36
17	小豆島町	0.33

財政力

陽春の候、皆様にはますますご健勝の事とお慶び申し上げます。日頃より大変お世話になっております。
これからがスタートです。課題を達成できるよう、初心にかえって頑張りますので、「指導」「鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。」

ごあいさつ

行財政改革

交付税も削減されている状況の中、**事業精査による地方債発行の抑制が必須条件**であり、スクラップアンドビルドを念頭に置いて総事業量を抑制した効率的な町政運営が重要である

PFI事業 大成建設グループの契約違反

まんのう町立満濃中学校改築・町立図書館等複合施設整備事業に係る事業契約について、契約違反が判明した以上、**大成建設グループとの契約を見直すべき**と考える。

「私が提案して香川県建築審査会へ申し入れをしている現在、その結果を待ち（結果が出るのは6月頃と言われている）、慎重に検討し判断すべきと考える」

まんのう町議会基本条例 可決するもまんのう町政治倫理条例 否決される

政策充実特別委員長（大西豊）として、平成22年度の1年をかけて審議し、平成23年3月19日 3月議会に政策充実特別委員会より提出

まんのう町議会基本条例は可決され、透明で公平な町づくりの大きな1歩となった

しかし、まんのう町政治倫理条例は否決され、今後、利権を伴わない政治を行うためにも早急に制定すべきであると考え引き続き取り組む。

施設の有効利用

既存の施設を検証し、無駄のない施設の有効利用を促進する。

今後の課題

☆ぜひ、みなさまのご意見をお聞かせ下さい。